

共助による地域づくり活動事業を新設し、自治会の連携や住民主体による地域づくり活動を支援してまいります。

公共交通システムにおいては、引き続き住民共助運行団体や公共交通事業者との連携を図り、巡回・ふれあいバスの運行が住民の方がたから、さらに喜んでいただけるよう制度の充実を図ってまいります。

◆道路環境の整備

各自治会からの要望に対応し、住民生活と密接な生活道路や通学路の維持管理を優先して実施するため、引き続き予算を重点配分し、町民の暮らしを支える、安全・安心な道路環境の整備を図ってまいります。

行政報告

新型コロナウイルス感染症への対応等について

4月下旬から5月中旬にかけて、保育園や小中学校で感染が確認されたことから、臨時休園や学年閉鎖などの措置を講じました。

3回目のワクチン接種については、5月末現在で3回目の接種済者は、1万1367人、接種率76・16%となっており、このうち集団接種によるものは約半数の5555人となっています。

今後は、60歳以上の方と18歳以

上の基礎疾患のある方を対象に、4回目のワクチン接種を実施することとしており、7月下旬から集団接種を行う準備を進めています。

経済対策、生活支援策の実施状況について

国の経済対策として実施している「住民税非課税世帯等臨時特別給付金」の実績については、5月末現在で住民税非課税世帯分2125世帯、家計急変世帯分1世帯、支給総額2億1260万円となっています。

子育て世帯に対する給付金については、住民税非課税の子育て世帯に対し、児童1人当たり5万円を支給する「子育て世帯生活支援特別給付金」に町独自の支援策として、低所得のひとり親世帯および住民税非課税世帯に対し、児童1人につき5万円を上乗せすることとしています。

プレミアム付商品券発行事業については、発行総額は2億8600万円、プレミアム率30%とし、1人あたりの購入限度額を5万円としています。

企画政策課

ふるさと納税について

令和3年度のふるさと納税の寄附実績は4142件、7146万9500円で前年度から289件、1237万5500円減少し、2年連続の減となっています。

住宅取得支援事業について

令和3年度の住宅取得支援事業の実績は、新築住宅が21件、交付決定額2280万円、町内業者との契約が9件、町外業者との契約が12件となっています。

また、中古住宅は3件、交付決定額150万円となっています。

税務課

令和4年度の課税状況について

軽自動車税の調定額は、6617万8千円で前年比1・14%増、固定資産税の調定額は、7億6390万7千円で前年比1・21%増となっています。

また、令和3年度における新型コロナウイルス感染症の影響による国民健康保険税の減免件数は3件、減免税額10万7千円となっています。

町民生活課

「県民防災の日」防災想定合同訓練について

町と三種消防署の共催により、旧下岩川小学校周辺で、消防署員と消防団員など105人、消防車両19台が出動し訓練を実施しました。

マイナンバーカードについて

5月22日現在で申請率32%、取得率28・4%と低調なことから、

マイナンバーカードを保有している方と新規に取得する方を対象に、取得率向上と新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ地域経済の回復を図るため、地域商品券3000円分を交付することとし、普及促進事業のリーフレットを全戸配布しました。

健康推進課

子育て交流施設について

7月1日にオープンし、保健センター内の子育て世代包括支援センターと森岳保育園内の子育て支援センターの機能が移転されます。

この施設を多くの方がたが親しみをもって利用してもらえように愛称を募集したところ、44点の応募が寄せられ、その中から幼児でも言葉にしやすく、「三種に集まれ」の意味と願いが込められた「みつしゅ」に決定しました。

農林課

農業事業について

令和3年産米の米価下落に伴う収入減少影響緩和交付金、ナラシ対策が発動されることが決定され、加入者に対して交付金が支払われることとなっています。

令和4年産米においても、急激な米価回復は見込めない状況であることから、ナラシ対策または収入保険制度への加入を働きかけます。